

触媒学会若手会「第30回フレッシュマンゼミナール」

主催 触媒学会（若手会）

会期 2019年5月25日（土） 13:30～（受付 13:00～）

会場 東京大学 駒場キャンパス 21KOMCEE West B1階001室
京王井の頭線 駒場東大前駅（徒歩約5分）

趣旨 触媒学会若手会では今年も、恒例となりましたフレッシュマンゼミナールを開催いたします。当ゼミナールでは触媒研究に携わる学生、社会人を主な対象としており、産、学、官でご活躍中の5名の若手研究者に研究の進め方、研究に取り組む上での心構え、研究の最前線などについて、それぞれの視点からお話して頂きます。これからの研究生活に大いに役立つと存じますので、奮ってご参加ください。また、講演終了後には簡単な懇親会も予定しております、日頃交流の少ない他大学の学生との親睦を深める貴重な機会ですので併せてご参加ください。

プログラム

13:00～ 受付開始

13:30～ 「学生へのメッセージ —自身の触媒研究を振り返って」

高鍋 和広 先生（東京大学 工学系研究科 化学システム工学専攻 教授）

14:10～ 「‘担体’に着目した金ナノ粒子触媒の開発」

村山 徹 先生（首都大学東京 金の化学研究センター 特任教授）

14:50～ 「ナノ材料の原子配置を解き明かして機能を理解しよう」

富中 悟史 先生（国立研究開発法人物質・材料研究機構 ナノマテリアル分野
ソフト化学グループ 主任研究員）

15:30～ ————— 休憩 —————

15:50～ 「触媒を研究するときに心がけていたこと」

三浦 和也 先生（スズキ株式会社（静岡大学に出向中））

16:30～ 「光触媒の研究を通して学んだこと」

萩原 英久 先生（富山大学 研究推進機構 水素同位体科学研究センター 准教授）

17:30～ 懇親会

参加費 無料

懇親会 講演会終了後、1時間程度の簡単な懇親会を行います。（会費：一般1,000円、学生500円）

参加申込方法 氏名、所属（学生の場合は学年も）、連絡先（申込代表者）、懇親会参加の有無を明記して、E-mailにて下記宛にお申込み下さい。（研究室単位でまとめて申してください）

申込先・問合せ先

首都大学東京大学院都市環境科学研究科 宍戸研究室 相原健司

Tel: 042-677-2851 E-mail: aihara-takeshi<at>ed.tmu.ac.jp（<at>を@に変換してください）

若手会 HP: <http://www.shokubai.org/edu/wakate/index.html>